NEWS RELEASE

2021 年 11 月8日
タメニー株式会社
（証券コード：東証マザーズ 6181）

# AIを活用したマッチングシステムで少子化対策を支援
# 宮城県の登録申込者数が約1カ月で1,000名を突破！
## ～地方自治体サポート（3Dオペレーション）を今後も強化～

タメニー株式会社（本社:東京都品川区、代表取締役社長:佐藤茂、証券コード：東証マザーズ 6181）は、宮城県が運営するみやぎ結婚支援センター「みやマリ」の「マッチングシステム構築等業務」及び「結婚支援業務（センター運営業務）」の業務を委託されております。この度、9月 20 日（月）のシステム運用開始から約1カ月で登録申込者数が1,000 名を突破しましたのでお知らせいたします。なお、11月1日（月）からご紹介を開始しております。

**■宮城県の婚活をサポート**

現在、各地方自治体においては、「少子化社会対策大綱」（2020 年5月 29 日に第4次の閣議決定）、及び「ニッポン一億総活躍プラン」（2016 年6月2日閣議決定）に基づき、実効性のある少子化対策として結婚に向けた活動支援や結婚に伴う新生活支援など先進的な取り組みを進めています。また 2020 年 12 月には、内閣府が AI やビッグデータを活用した自治体の婚活事業を支援する方針を打ち出しました。

こうしたなか、宮城県においても9月1日（水）にみやぎ結婚支援センター「みやマリ」を開設しました。当社は「マッチングシステム構築等業務」及び「結婚支援業務（センター運営業務）」の業務を宮城県より委託されておりますが、この度、システム運用開始から約1カ月で登録申込者数が 1,000 名を突破しました。

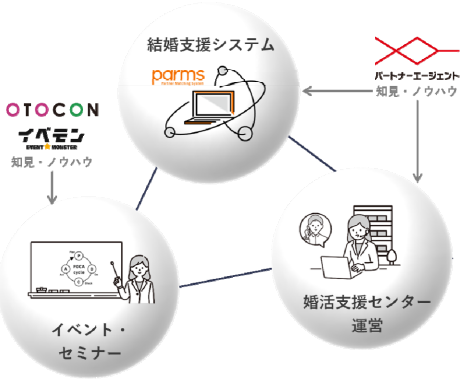
システム提供をはじめとし、結婚支援センターの運営、イベント・セミナー受託からなる地方自治体向けサポート（3D オペレーション）は、当社としてはじめての取り組みとなります。なお、会員様へのご紹介は11月1日（月）から開始しております。

ご担当者様からも、「独自のシステムと、結婚相談所の運営やイベント・セミナーの開催で培ったノウハウをトータルに生かすことで、より効果的な結婚支援が提供できると期待しております。AI による自動紹介で出会いの機会が増えるなどマッチング支援の充実に加え、今後イベントやセミナーも予定されているのでより多くの方にみやぎ結婚支援センターをご利用いただきたいと思います。」とコメントをいただいています。

当社では、こうしたコメントも励みに、今後も地方自治体の少子化対策事業を支援すべく、様々な取り組みを推進していきます。

**■地方自治体向けサポート（3D オペレーション）について**

3D オペレーションとは、結婚支援システム「parms」、婚活支援センターの運営、各種イベント・セミナーの受託の3つを基盤とする地方自治体向けサポートを総称した名称となります。




以上

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】
タメニー株式会社　広報担当：平田
TEL：03-5759-2700　FAX：03-5759-2701　Mail:public@tameny.jp